

この人を見よ

エツケ・ホモ

キリストの生涯

榎本保郎 著



命を削りながら著した
未完の「イエス伝」



高度経済成長期を突き進む日本で、
本当に大事なものは何かと問い、
病を抱えながら「主の用なり」と
東奔西走した一人の牧師

榎本 保郎
(えのもと・やすろう)
1925-1977

アシュラムセンター
創立 **50** 周年
記念出版

いのちのことば社 定価(本体2,000円+税)

四六判 228頁 定価2,200円(本体2,000円+税)

ISBN978-4-264-04534-2 C0016

いのちのことば社卸コード 01405

高度経済成長期を突き進む中で、本当に大事なものは何かと問い、病を抱えながら「主の用なり」と東奔西走した榎本保郎牧師。命を削りながら著した未完の「イエス伝」。「百万人の福音」1975年～1977年の連載を単行本化。

榎本保郎 (えのもと・やすろう)

1925年淡路島に生まれる。同志社大学神学部在学中、世光保育園、世光教会を創立。1963年今治教会より招かれ、牧会と並行して、アシュラム運動を推進する。その後アシュラム運動に専念し、近江八幡市にアシュラムセンターを設立、各地のアシュラムの指導育成にあたった。1977年7月、アメリカを伝道旅行中、ロサンゼルスにて客死。

主な著書に『ちいろば牧師の一日一章旧約聖書篇』、『ちいろば牧師の一日一章新約聖書篇』、『聴くこと祈ること』(いのちのことば社)、『ちいろば』、『祈りと瞑想への道』(聖燈社)など。